

みんなでめざそう！「あわっ子文化大使」

徳島県教育委員会

『ふるさと発見！あわっ子文化大使育成プロジェクト』公立中学校モデル事業は、平成26年4月に開始した、徳島県内の公立中学校25校の1年生のみなさんを対象に実施している事業です。平成28年度からは、全ての公立中学校の1・2年生が対象となりました。

この事業では、郷土徳島に根付いた文化と文化財について学び、ふるさとを愛し、大切にすることを身につけるとともに、大人になってからも、徳島の文化について誇りをもって県内外で発信できる中学生の育成をめざしています。すでに「あわっ子文化大使」に認定された中学生が様々な場面で活躍しています。

さて、今年度も、希望者を対象に「あわっ子文化大使」の認定を次のとおり行いますので、「あわ文化テキストブック」を使って学習を進めていただけますようお願いいたします。

1 「あわっ子文化大使」の役割

あわ文化を次世代に伝承するとともに、ふるさと徳島の魅力を県内外に発信できる中学生のリーダーとして活動します。

2 「あわっ子文化大使」の認定

「あわっ子文化大使」は、県教育委員会が、次の2点をもとに総合的に判断・選考し、認定証を授与します。

(1) 選考について

① あわ文化に関する「作文」

- ・あわ文化に関する感想や意見、要望、今後の関わり等の体験文や意見文（題は、自由）
- ・400字詰め原稿用紙、600字から800字程度

② 「あわ文化検定」の結果

- ・出題範囲 「あわ文化テキストブック」で学習した教材から
- ・出題形式 全30問 四者択一方式

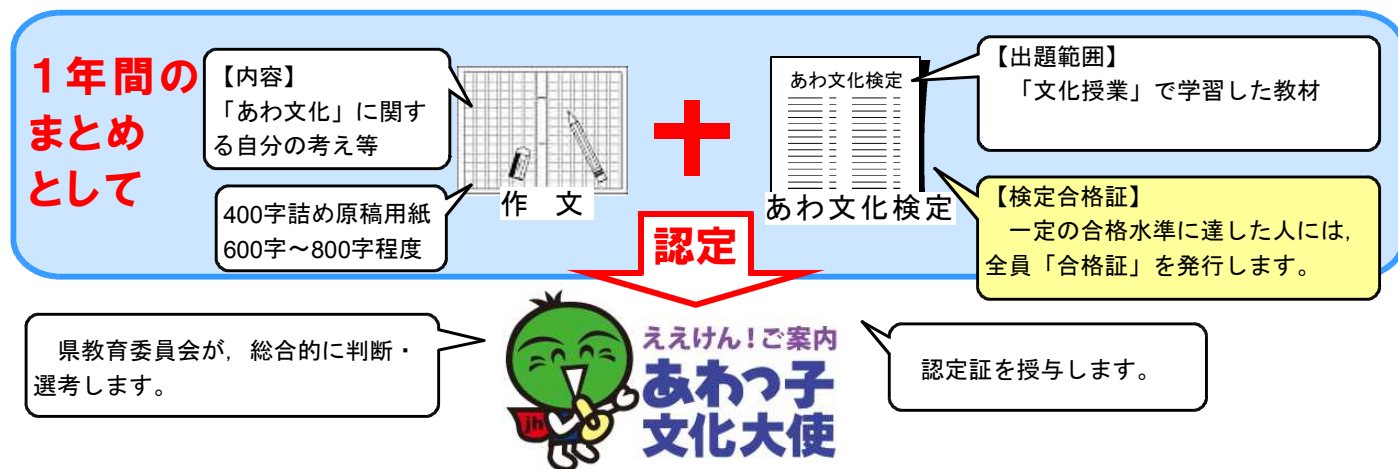
(2) 検定期日 1月下旬

(3) 活動期間 原則、中学校を卒業するまで。

※「あわっ子文化大使」バンクに登録すると、中学校卒業後も3年間活動することができます。

(4) その他

- ・認定にあたっては、学校名、学年、名前、顔写真などが、テレビや新聞等で紹介される場合があります。（※ 認定後の活動においても、同様です。）



3 「あわっ子文化大使」としての活動

○あわ文化の紹介映像等に出演したり、各種の文化イベントで司会やレポーターを務めたり、広報誌への活動報告等を行うなど、あわ文化を県内外に発信する活動に取り組みます。

【活動について】

- ・個々の活動への参加は、原則、本人の希望及び保護者の承諾により決定します。したがって、参加回数には、個人差が出てきます。
- ・参加希望者が多数の場合、活動内容によって人数を調整する場合があります。
- ・活動会場までは、原則、保護者の方に送迎をお願いします。
- ・活動会場での引率・指導は、原則、徳島県教育委員会担当者が行います。
- ・活動の様子は、学校名、学年、名前等とともに、テレビや新聞等で紹介される場合があります。